

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月1日(17:10~18:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	人	人	8人

前回の改善計画
・新規の利用者については、職員が仲介に入り、他利用者と馴染めるような雰囲気を作り、不安を取り除くようにゆったりと関わる時間を持つようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・新規利用者については、職員が仲介に入り馴染みやすい雰囲気作りに努めた。想いを傾聴し共感することで不安を取り除けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	1			8/8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	3			8/8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	8				8/8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	7	1			8/8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・新規利用者については、職員が仲介役となり他利用者と一緒に活動へ参加したり関わることで、不安解消に努めている。 ・利用開始前に知り得た情報は連絡ノートや個人カルテに記載したり、日々のミーティングでも伝達している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・新規利用開始前に全職員が揃ってのミーティングを行うことは難しく、情報の共有ができていなかったり、伝わってなかったりしたことがあった。 ・利用者の不安を取り除くため、常にコミュニケーションを図るように心掛けているが、多忙で時間が持たないこともあった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・職員間での情報共有については、連絡ノートや個人カルテに記載するとともに、昼礼の時間に情報共有の場を設け伝達する。 ・利用者個々のケア方法を书面化し、職員への意識付けを図りニーズに応じた支援を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月1日(18:00~18:50)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	4人	人	人	8人

前回の改善計画

- ・利用者の想いを聴き取るよう、日々の関わりの中で常に意識しながら会話をする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用者の想いを聴き取れるような支援に努めたが、自分の想いを言葉に出来ない利用者の「～したい」を聴き取るまでに至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3	5			8/8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	6			8/8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7			8/8
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5			8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者本人や家族の要望などは生活状況を踏まえたうえで、日々の関わりや支援を通じて対応している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者の日々の暮らしを支えることに精一杯で、利用者一人ひとりの想いをゆっくりと聞き取る時間が持てなかった。また聞き取れる利用者が偏っており、他利用者を後回しにしていたことがあった。
- ・本人と家族の思いが異なり、適正な支援ができないこともあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・聞き出した利用者の想いについては、個人カルテや連絡ノートへ記載し、職員間で共有する。
- ・全ての利用者の想いを聴き取れるように、日々の関わりの中で常に意識しながら会話する。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月1日(18:50~19:50)

3. 日常生活の支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	人	人	8人

前回の改善計画

- ・ 疾病や障害により想いを伝えられない利用者の抱えている想いの把握に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 疾病や障害により伝えられない利用者の抱えている想いを理解するように努めたが、業務や他利用者への支援を優先してしまい、会話まで繋がられない事があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	4	2		8/8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	2			8/8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	5			8/8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	4			8/8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	3			8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 食事、入浴、排泄等の基本的な介護については、利用者の状態に合わせて残存機能を活用した支援に取り組んでいる。
- ・ 利用開始前の情報収集に加え、日々の関わりの中で追加で情報を得るように努めている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 業務優先になってしまい、利用者が自分でできることまで支援していることがあった。
- ・ 疾病や障害から想いを伝えられない利用者については、十分に想いをくみ取ることができず、職員の想いで支援を行なっていることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ 利用者個々の残存機能を職員全員が把握し、できない部分を支援するように努める。
- ・ 疾病や障害により想いを伝えられない利用者については、表情やしぐさを確認しながら会話をすすめ、抱えている想いの把握に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月16日(17:10~18:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	6人	人	人	8人

前回の改善計画
・利用者とは日々の関わりの中、家族には送迎や訪問時に事業所が直接関わっていない時間帯の過ごし方や人間関係について聞き出す。
前回の改善計画に対する取組み結果
・利用者の生活スタイルや自宅での生活について、送迎時や訪問時、事業所において何気ない会話の中から聞き取り、職員間で共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7			8/8
	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	6			8/8
	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	6			8/8
	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	5	1		8/8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・本人や家族へ必要とされる資源があれば提案し、配食弁当やゴミ収集など活用し支援している。 ・独り暮らしで家族が遠方の利用者については随時連絡したり、訪問の際に事業所での様子を伝えている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・本人の今までの生活スタイルや人間関係の把握が不十分であるため、今の暮らしに必要な社会資源が十分に把握できていない。地域の資源を使う事例が少なく、理解できていないことがある。 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、地域行事の中止が相次ぎ、また外出する機会も減少したため地域との関係を保つことができなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・地域にある資源を収集し、インフォーマル活動や多様な社会資源を利用者本人が活用できるようマネジメントを行い、住み慣れた地域を実現できるように展開していく。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月16日(18:00~18:40)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	人	人	8人

前回の改善計画	<p>・「小規模多機能型居宅介護」の利用のあり方に関して、職員間で学ぶ機会を設ける。理解を深めた上で利用者個々の状態やニーズに合わせた柔軟な支援の実現に繋げる。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・「小規模多機能型居宅介護」の利用のあり方、できることやできないこと、小規模多機能型居宅介護の強み、利点や欠点など学ぶ機会を設けたが、全職員が理解するまでには至らなかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	5			8/8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	1			8/8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	1			8/8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	2			8/8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<p>・本人や家族のニーズに応じて可能な限り送迎時間の調整、訪問、買い物等の支援を行なっている。 ・体調の変化が見られた際は、速やかに家族や個々の主治医、母体の協力医療機関と緊密な連絡をとり、適切な医療が受けられるよう支援している。 ・バイタルサインや表情、言動などから本人の状態変化に気付いた時には、職員間で連携をとり適切に対応している。</p>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<p>・「小規模多機能型居宅介護」の利用のあり方など、利用者に支援するにあたり、職員として必要なことを学ぶ機会を設けたが、理解するまでには至らなかった。</p>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<p>・引き続き「小規模多機能型居宅介護」の利用のあり方に関して、職員間で学ぶ機会を設け、理解を深めた上で利用者個々の状態やニーズに合わせた柔軟な支援の実現に繋げる。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月16日(18:40~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	2人	2人	人	8人

前回の改善計画	<p>・新型コロナウイルスの発生状況を確認しつつ、地域包括支援センターや利用者個々が暮らしている地域の方々から催しや行事などの情報をお聞きし、利用者に発信する。利用者が希望する催しや行事があれば、感染予防対策を行ないながら職員と一緒に参加する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・新型コロナウイルスの感染予防の観点で、地域の催しや行事などが中止や延期され、参加が叶わなかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	8				8/8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	8				8/8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3		1	4	8/8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	4		1	3	8/8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<p>・ケアプランの更新時はもちろん、利用者の状態変化時、福祉用具の貸与や変更等、適切に医療機関、訪問看護師、福祉用具専門相談員、理学療法士等と、担当者会議を設けている。</p> <p>・町内会の清掃にも積極的に参加している。</p> <p>・小学校の生徒さんが花壇の水やりに来て下さったり、プレゼント交換をしたり交流が図れている。</p>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<p>・新型コロナウイルスの感染拡大の観点により、地域等の行事は中止や延期され参加がかなわなかった。また、地域のボランティアの受入れ、小学校の生徒との交流も一部控えた。</p>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<p>・コロナ禍以前のような、小学校の生徒と利用者が楽しく交流できるように努める。</p>



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月23日(17:10~17:40)

7. 運営

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	3人	3人	1人	8人

前回の改善計画

- ・事業所内外で地域行事が催される時は、感染予防対策を行ないながら、地域住民と交流を図る。そこでの関わりの中で、意見や要望をお聞きし運営に反映する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・新型コロナウイルスの感染予防の観点で、地域行事への参加が叶わず地域住民との交流を極力控えていた。その為、意見や要望をお聞きする機会を設けることができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	7	1			8/8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8				8/8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	3			8/8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	4	4			8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・定期的な面談を通し職員の意見や想いを運営に反映している。面談以外でも相談や困りごとなどあれば、その都度、職責との相談の機会が作れている。
- ・利用者、家族向けの満足度調査を実施し提供するサービスにおいて不足点等を把握し、サービスの充実を図っている。又、運営推進会議資料を利用者、家族に配布し、その意見を事業所会議で検討し運営に反映している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・新型コロナウイルスの感染予防の観点に伴い、地域との交流や行事などが中止となり、交流や参加に至らなかった。
- ・日常の業務と利用者支援をこなすことが精一杯の状況で、利用者以外の困り事を知ろうとするまでの意識が向かなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・新型コロナウイルスの発生状況を確認し、地域住民に事業所の認識と支援の特徴の理解が深まるように、小規模多機能型居宅介護の特徴や事業所で開催する行事を地域向け広報誌で発信する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月23日(17:40~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	1人	人	人	8人

前回の改善計画

・ヒヤリ、ハットする場面が当たり前にならないように、日々のミーティングや職員会議で取り上げ、情報の共有を図る。ヒヤリ、ハットする場面が当たり前にならないように、職員同士が指摘し合える環境や雰囲気作りに努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

・利用者個々の状態の変化は、都度ミーティングや職員会議で取り上げ情報の共有を図った。その結果、事故等を未然に防ぐことができたケースが増えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	1			8/8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	3		2	8/8
③	地域連絡会に参加していますか	2	1		5	8/8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	3			8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・毎月の職員会議後、研修を開催し必要とされる知識や技術を身に付けている。  
・事故、ヒヤリハット発生時は職員間で原因や改善策を検討し、再発防止に努めている。また改善策を実践後、定期的に評価を行なっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・新型コロナウイルスの感染予防の観点に伴い、地域連絡会への参加を極力控えた。  
・業務を優先しているため、事故報告書やヒヤリハット報告書の記載が送れ改善策の実践が送れる事があった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・事故報告書やヒヤリハット報告書の記載時間を昼礼前に設け、昼礼時にカンファレンスを開催し予防対策を検討し、速やかに実践する。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年8月23日(18:30~19:20)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	1人	人	人	8人

前回の改善計画

・言葉による拘束や行動制限に留意し、気付いた時には職員同士で指摘し合い、接遇の改善を図る。言葉使用については、学ぶ機会を設け、場面に沿った言葉遣いができるように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

・介護現場で求められる接遇マナーの5原則(挨拶・声掛け、言葉遣い、表情・笑顔、表情、身だしなみ)を学び、その内容を十分に理解し実践できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8				8/8
②	虐待は行われていない	8				8/8
③	プライバシーが守られている	7	1			8/8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8				8/8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8				8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・身体拘束や行動制限はなく、施設内外を自由に行き来している。  
・個人情報の利用目的・方針については、契約時に本人や家族に書面で説明し了承を得ているとともに、個人情報にあたる書類は鍵の掛かる書棚で適切に管理している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・成年後見制度については対象利用がないため、知識不足である。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・次年度の研修計画に「成年後見制度」に関する研修を取り入れ理解を深める。